# せいれい乳児院の窓から

第136号 2023年12月



あれほど暑かった夏の日々から、一気に冬を迎えようとしている今日この頃ですが、皆様、体調にお変わりはございませんか。どこかで、今後の日本には四季がなくなり二季になるんだと聞いた覚えがありますが、そんな空想じみた話が現実のように思える天候ですので、どうかご自愛ください。

さて、乳児院の様子ですが、やはりこの急激に変化する天候の影響により、特に月齢の低い子ども達が体調を崩しやすくなっています。鼻水や咳込みがあり、中には喘息性の気管支炎になる子もいますが、スタッフの中には看護師が入っていますので、毎朝、夜勤報告を聞きながら細かく体調をチェックし、心配があればすぐに隣接する聖霊病院の小児科へ受診するようにしています。これから冬本番を迎えますが、子ども達の健康管理には細心の注意を払い、皆が元気に過ごせるように努めて参りたいと思っています。

(院長 常盤秀樹)





11月12日、つばめ組のNちゃんはカトリック金沢教会にて神父様から祝福を受けました。これまでのお恵みに感謝し、これからも元気で過ごせるよう、みんなでお祈りしました。



自分たちで作ったおばけのカバンを持ち、かわいらしい仮装をして院内の栄養部さんや愛児園の職員室、事務所など回りました。「おかしちょうだい」「ありがとう」など上手にやりとりが出来て子どもたちの成長を感じました。



# 聖エリザベトお祝い会





いつも子どもたちを見守ってくれている聖エリザベトのお祝い会を しました。シスター吉田のお話を聞き、感謝を込めてみんなで献花を しました。いつもとは違う雰囲気に緊張する子もいましたが、上手に できました。



### いつもありがとう

子ども達がきれいな環境の中で快適に健康に過ごせるよう、洗濯清掃業務の職員を中心に、衛生面には特に気を配っています。そのサポートを婦人ボランティア団体「バラの会」(昭和63年に創立)の地域の方々(20名)

が交替で週2回、子ども達の布団のシーツ交換・玩具の消毒・廊下掃除などをして下





さっています。いつも子ども達に「おはよう、いってらっしゃい」 など優しく声を掛けて下さり、恥ずかしがる子もいますが、「おはよう、ありがとう、いってきます」と手を振る子もいて交流を大切にしています。とても有難い存在で職員一同、感謝の気持ちで一杯です。

## 泣いたり笑ったり

#### かもめ組 Rくん(7か月)

「Rくん!」と大人が呼びかけると満面の笑みを見せてくれるRくん。寝返りや腹ばいを一生懸命する姿に癒されます。最近では部屋の隅から隅まで寝返りで大移動し、大人をびっくりさせてくれます。足を突っ張るようになってきたのでずり這いができるようになるのはもうすぐかなと楽しみです。頑張れRくん!

#### つばめ組 Sくん(3歳9ヶ月)

Sくんはお絵描きが大好きです。アンパンマンやバイキンマン、動物(パンダやたぬき)、バスなどたくさんの絵を上手に描くことができるようになりました。大人の顔の似顔絵を描いて「お手紙あげる!」とプレゼントしてくれることもあります。Sくんのお絵描きがどんどん上手になっていくことに毎日「すごい!」と驚かされています。これからもSくんの絵を見るのを楽しみにしているよ!



2023年9月1日から11月30日までに、寄付、寄贈にご協力頂いた方々のご紹介をさせていただきます。

#### 【寄付金】

酒田佳幸 匿名の方3件

【寄付物品】

岩岸華子 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレンジャパン

(敬称略)



#### ■編集·発行 聖霊乳児院

〒920-0865 金沢市長町1丁目5番46号 TEL 076-223-2878 FAX 076-222-7589

HP https://www.kanazawa-seirei.org/nyuiiin/